

とやま呉西圏域調査研究事業に関する地域課題

【射水市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

公共施設の在り方について（若年層の意識調査を踏まえた研究調査）

【内 容】

各自治体が既存公共施設の総量適正化を含めた総合的な管理に取り組む中、呉西圏域では公共施設の相互利用及び共同設置等に関する方針策定を予定している。

将来を見据えた公共施設の再編等については、市民との合意形成が必要不可欠であり、特に将来を担う若者の考え方や意見を把握することが重要である。

そのため、若年層に対して公共施設を取り巻く人口や財政等の現状と課題説明及び意識調査等を行うとともに、その結果を踏まえた公共施設の在るべき姿についての具体的な研究、提案を求めたい。

【高岡市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

シティプロモーション

【内 容】

圏域各市には、富山県民であれば誰でも分かる魅力がある。瑞龍寺、高岡大仏、雨晴海岸、銅器や漆器、海王丸パーク、内川、シロエビ、サクラマス、番屋街、チューリップ、散居村、稲葉山、五箇山などあるが、まだまだ県外への発信が弱い。大学生という若者目線で対大学生向けへの隠れた魅力や効果的なPR手法を、検討、調査、PRしてもらいたい。

【高岡市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

商店街の空き店舗対策

【内 容】

圏域各市には商店街、駅前通りと商店街を持っているが、あまり活気は感じられない。それは空き店舗が目立つことが影響しているものと想定される。大学生が各種イベントを実施するなどによって、歩行者数の変化を計測。その結果から、どのようなイベントを実験することが効果的なのかを、実証事件等もしながら検証してほしい。

【高岡市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

健康寿命の延伸

【内 容】

高齢化社会、超高齢化社会をむかえるが、圏域でも高齢者人口が増加してきている。今後は元気な高齢者が活動する機会の創出も求められる中、健康寿命の延伸のためにどのような施策をうてば効果的なのかを検証してほしい。

【高岡市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

市民協働事業

【内 容】

とやま呉西圏域を形成し、各市の行政は連携を進めていく中、なかなか市民が参画するような事業は生まれておらず、行政の効率化、政策目的の達成など、行政目的の達成が目立ってしまう。市民サービスの向上を図る事業もあるが、6市民が参画し、一緒になって事業を推進できるような提案を。近年の外国人の増加もあるので、多文化共生社会の理解なども検討材料に加えていただくと、なお良い。

【砺波市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

散居村の保全について

【内 容】

砺波平野には、伝統家屋と屋敷林、その周りを囲む圃場が集まって形成された「散居村」と呼ばれる全国的にも珍しい集落形態が広がっており、山の上から見下ろす四季折々の景色は、人気の観光スポットになっている。

しかし、昨今は少子高齢化による地域の担い手不足や生活習慣の変化により、この農業を中心とした生活形態が崩れ、散居景観の維持が困難な状況になってきている。

については、地域の人口動態や就農状況などの統計データによる分析や、この散居景観に対する住民の意識調査を行うとともに、保全に向けた効果的な取組の方法について、若者ならではの新しい視点からの研究、提案を求めたい。

【小矢部市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

有害鳥獣（イノシシ）による被害防止について（継続）

【内 容】

この有害鳥獣による被害防止は呉西 6 市の共通の地域課題であり、対応できる高等教育機関との連携も模索しながら、解決や改善に向け研究することは本事業の趣旨に合致していると思われるため、圏域に共通する地域課題としたい。

※大学等連携事業実施することとなれば、24 の有害鳥獣対策事業と連携し、実施することが望ましいと考える。

【変更点】

連携事業として、今後は被害の予防や防止、より効果的な捕獲の手法、また ICT の導入によるさらなる被害の防止や捕獲効率を上げる研究がされることを期待する。

【H30 年度の状況】

『駆除後の処理』については、本市において高岡地区広域圏のごみ焼却施設での焼却処理が決定したため、平成 30 年度において研究テーマにする必要性は低くなった。

【小矢部市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

未婚率の上昇・少子化の進展に対する有効な施策について

【内 容】

本市をはじめとする呉西圏域でも未婚率の上昇や少子化が進展しており、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した結婚支援等に取り組んでいるところであるが、高等教育機関の知見から未婚率の上昇や少子化の進展に対し、有効と思われる施策があれば提言をお願いしたい。

【南砺市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

伝統産業の今後の在り方について

【内 容】

南砺市内には、井波彫刻（木彫刻）や五箇山和紙といった伝統産業があるが、後継者不足、従事者の高齢化、ライフスタイルの変化に伴う従来型製品の市場縮小など様々な問題を抱えている。

主な課題や問題点

1) 井波彫刻

- ・ 欄間といった従来の主力商品が売れなくなった。
- ・ ネットの普及により、個人事業の割合が増え、組合としてのスケールメリットの活用策が求められている。
- ・ 親方・弟子といった徒弟制度の今後の在り方について

2) 五箇山和紙

- ・ 世界遺産を背景に増えてきたインバウンド向けの商品開発
- ・ 人的労働力の負担軽減策
- ・ 他の産地との差別化

これらは、圏域内の伝統産業すべてで同じ悩みを持つものであり、圏域の経済活性化や伝統継承といった点で、若者の考え方や意見を入れた新商品の開発や販路開拓、圏域内の他産地とのコラボ商品などについて、提案を求めたい。

【南砺市】

【研究を依頼したい地域課題・研究テーマ】

とやま呉西圏域の良さ、住みよさ、文化度を指標化・見える化する事業

【内 容】

- ・とやま呉西圏域の6市では、各々の市が「自然が豊かなまち」、「住みやすいまち」、「子育て環境がよいまち」、「歴史と文化にあふれるまち」などといったポイントを挙げて、住み良さを対外的にPRしている。
- ・しかし、これは全国の地方自治体が発信するフレーズと重なっており、情報を受け取る側には「どこも同じ」との印象になっている感がある。
- ・一方で、強みがあるにも関わらず、それに気づいていない特徴もあると思われる。
- ・まず、圏域の「良さ」を指標化や客観データに基づいた分析ができるとよい。市ごと、地域ごとに「住み良さ」の違いが明確になり、発信に客観性をもたせることができるほか、地域課題の解決にも活用できるものと感じている。
- ・例えば、「住みよさランキング」や「住みたい田舎ランキング」など、民間によって指標化されたものがあるが、これによっても、本圏域の「良さ」がイメージではなく、見える化された形で分かりやすく発信できている。
- ・次に、6市には、優れた伝統や文化が根付いているが、そういったものが継承されている地域とそうでない地域には、民度や徳などに好影響があると感じており、見える化できればよい。
- ・経済的な利便性の指標では、大都市圏との競争はできないが、そういった教育や文化による「良い」影響を指標化できれば、域外からの人口流入につながるようなアピールポイントになると感じている。